

学校だより



いちいの木

平成29年2月号

小山町立須走小学校

校長 藤田 貴久

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

ゆうしゅう び かざ

「有終の美を飾る」 須走っ子に

今月の全校集会で「有終の美を飾る」という言葉を紹介しました。「日々の生活や学習をしっかりとやりとげ、素晴らしいまとめをして終わることが、次の学年でのスタートにつながります。」と、全校児童へ伝えました。

どの子にとっても、日常の「今」を大切にしていけることが、有終の美を飾ることにつながります。特に6年生は、3月17日の卒業証書授与式での晴れ姿が「有終の美を飾る」場となります。

今年度の本校の重点目標は「はげむ」という言葉です。毎日の学校生活の中で、各自の良さを生かしたり伸ばしたりしながら、「はげむ」姿を授業日ごとに更新しているホームページ「お知らせ掲示板」で紹介していきます。皆様も、須走っ子の「はげむ」姿を応援してください。



自分の仕事に責任を持ち、真剣にそうじをする須走っ子たち



須走小学校の様子は、ホームページからもご覧になれます。

2/3・7・8・9 節分イベント!

児童会役員の皆さんによる節分イベントが行われました。昼休みに各学級を回って実施しました。季節の変わり目に心の鬼を追い払い、この1年がよい年でありますように願いました。



「鬼は一外! 福は一内!」みんなで大きなかけ声をかけました。まめを鬼にぶつけ、悪い鬼を追い払うことができたかな? 今年がよい年でありますように!

2/6 家庭教育学級 閉講式

23人でスタートした今年度の家庭教育学級、9回目は認知症サポーター養成講座および閉講式でした。

閉講式では、校長先生から代表の方に修了証書が手渡され、今年度の事業報告がありました。学級生の皆さんで力を合わせ、素晴らしい学習会を創り上げたことで絆が深まったことと思います。学級

長様はじめ、推進委員の皆様、大変お疲れ様でした。

来年度、ますます発展することと思います。



平成29年度に向けて!

教育委員会から案内がありましたように、10年間以上続いてきた2学期制が来年度(平成29年度)から、3学期制になります。そしてその先には学習指導要領の改訂(平成32年度)があります。次期学習指導要領では3年生以上で年間35時間の授業時間増になる予定です。

学校では現在、先を見据えつつ、来年度の教育計画について話し合い、詳細を詰めているところです。

今後、行事配列や実施方法、日課等の見直しが必要になってきます。細部につまみまわして今後皆様にお知らせしていきます。



1/19(木)スキー・スケート教室

心配された天候も当日は問題なく、今年も全員けがなく元気にスキースケートを楽しむことができました。

スケート教室では、はじめおそろおそろ氷の上を歩いていた1年生がやがて笑顔で滑るまでに上達しました。2年生はさすが、すいすいと安定した滑りを見せていました。

スキー教室では、インストラクターの丁寧な指導の下、どの子もそれぞれの技量に応じた伸びを見せていました。初めてスキー



を体験する子もやがて左右にターンするようになり、スピードも上がってきました。高学年になるとかなりのスピードを出し、自在にターンしていました。

バランス感覚を養うのは子どもの時が一番だといわれます。近くにスキー場スケート場があるという地の利を生かして、本校ならではの行事を推進しています。転校していく子どもたちにとっては本当に貴重な体験です。

